出展社数1400社

日本最大のIT専門展「Japan IT Week【春】」東京ビッグサイトで開催

2013 Japan IT Week 春 ビッグサイト 内

第3回 スマートフォン&モバイルEXPO 春

スマホ春

日本最大のIT専門展「Japan IT Week【春】」が5月8日（水）～10日（金）に東京ビッグサイト（東京都江東区）で開催される。主催は「リード エグジビション ジャパン」。同展は、出展社数1400社、来場者数8万5000人を予定しており、日本最大規模。同時開催は次の通り。第1回通販ソリューション展【春】、第2回ワイヤレスM2M展、第10回情報セキュリティEXPO【春】、第3回スマートフォン&モバイルEXPO【春】、第15回データストレージEXPO、第4回クラウドコンピューティングEXPO【春】、第16回組込みシステム開発技術展、第5回データセンター構築運用展【春】、第18回データウェアハウス&CRM EXPO、第7回Web&モバイルマーケティングEXPO【春】、第22回ソフトウェア開発環境展。

「第10回情報セキュリティEXPO【春】」は、なりすましや不正アクセス、サイバー攻撃などの社会的関心が依然として高まる中、不正侵入、内部不正アクセスなど、情報セキュリティ対策のあらゆる製品を見ることができ、企業をはじめとした様々な組織や団体などの経営者・経営企画、情報システム部門の人たちが商談を目的に来場する。

また併催セミナーの【特別講演】では、トレンドマイクロ代表取締役社長兼CEOのエバ・チェン氏や、マカフィー社チーフ・セキュリティ・オフィサーのブレントコンラン氏といった業界の第一線で活躍する人たちが最新のセキュリティ動向を講演するため、こちらも多数の申込みがあり、関心の高さが伺われる。

特に「第3回スマートフォン&モバイルEXPO【春】」の中に特設された「セキュリティ対策ゾーン」は、昨今企業のモバイル活用が進む中で、なくてはならない分野のソリューションとして注目を集めている。

◇

「第15回データストレージEXPO」は、膨大な情報の管理・保護に不可欠なストレージソリューションが一堂に出展する専門展。毎年多数の企業の情報システム部門、ネットワーク管理部門、政府/公共機関、医療機関の研究・開発部門の責任者ならびに担当者が来場し、出展企業と活発な商談・受注を行っている。

◇

「第5回データセンター構築運用展」は、サーバー、ラック、UPSといったデータセンターファシリティー、ネットワーク機器やデータセンター誘致など、データセンター構築、運用に関わるソリューションを一堂に集めた専門展。データセンター事業者やデータセンターを設計するゼネコン関係者が多数来場し、出展企業と活発な商談・受注を行っている。

◇

「クラウドコンピューティングEXPO春（クラウドジャパン春）とは、クラウドコンピューティングに関する製品・サービスが一堂に出展する専門展。多数の企業の情報システム部門の方や経営企画、営業、総務などのシステム利用部門の方、SaaS事業者、システムインテグレーターなどが来場し、出展企業と活発な商談・受注を行っている。

スマートデバイスの安全対策など紹介

日立ソリューションズ

日立ソリューションズは5月8日（水）～10日（金）の3日間、東京ビッグサイトで開催される「スマートフォン&モバイルEXPO」に出展する。同社は、〝スマートデバイスのセキュリティと活用〟をテーマにネットワーク、端末管理、デバイス認証等のセキュリティ対策のほか、スマートデバイスの業務活用事例などを紹介していく。

主な出展内容は、▽情報漏洩防止ソリューション「秘文」▽指静脈認証システム「静紋」▽アンドロイドICカード認証パッケージ▽ドキュメント総合統制システム「活文 NAVIstaff」▽セキュア無線LANシステム「Arubaシリーズ」▽リモートデスクトップ「Array DesktopDirect」▽アプリケーション制御ファイアウォール「Palo Alto Networks PAシリーズ」▽電子帳票システム「活文 ReportMission」▽文書管理システムドキュメントワークソリューション「ラビニティOne」▽MEANSファイルサーバスリム化ソリューション▽フィールド業務改善ソリューション for スマート端末▽スマートデバイス動態管理サービス「スマートe-trasus」▽モバイル業務報告システム「ケータイ快作！」など。

情報漏洩防止ソリューションの秘文は、情報漏洩防止のために、データを暗号化するシステムとして1996年に誕生。その後、持ち出し制御やログ取得、情報セキュリティの管理を拡充させるなど、IT環境の変遷と時代のニーズに合わせて、つねにユーザーに「安全」と「安心」を提供してきたという。4月22日には「秘文 Cloud Date Protection」のトライアルサービスを5月31日から、販売を8月30日より開始すると発表した。

この製品は、自動暗号化したファイルをクラウドストレージ上に保存し、スマートデバイス上の同期ファイルも暗号化状態を保つことで、利便性の高い外出先での資料閲覧や、企業間のファイル共有を、安全に、かつ安心して行うことができる。

同社は、この製品をストレージサービスやマネジメントサービスを行う事業者と連携してサービス提供していくという。また、企業内でサーバーを構築して管理したいユーザー向けにも販売を行うとしている。

クラウドバックアップサービス「AOSBOX」など紹介

AOSテクノロジーズ

AOSテクノロジーズ（東京都港区、佐々木隆仁社長）は、「第3回スマートフォン&モバイルEXPO 春」に出展し、テーマを「スマートワーク、AOS！」とし、スマートフォンのバックアップ、クラウドベースのSMS、メールサービスやMDM、また、データの消去・復旧からフォレンジック調査まで、スマホ時代に欠かせない最先端の製品・サービスを提案する。

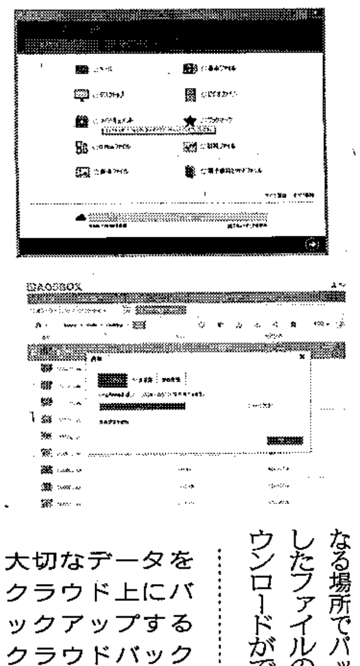
出展製品・サービスは▽AOSメッセージ：日本初！クラウド型、双方向SMSソリューション▽AOSスマホメール：社外はメール、社内はチャット、スマホ対応のクラウド型一元管理システム▽AOSBOX：大切なデータを守るクラウド型バックアップサービス▽AOSメンテ：データバックアップ・復旧・消去まで、スマホのライフサイクルをサポートするサービス▽AOS Mobile Forensics：LINE・comm等のSNSメールの復元ツールの紹介▽AOS Final Forensics4.0：PCフォレンジックツールの最新版の紹介▽Nuix Forensic Desktop：電子メールのやり取りを視覚的に表示解析するツールの紹介。

AOSテクノロジーズは、たった一回のセットアップで、あとは大切なユーザーのデータを常に自動でクラウド上にバックアップするクラウドバックアップサービス「AOSBOX」の販売を開始した。「AOSBOX」は、米国の大手評価機関「TopTenREVIEWS」における「2013 Business Cloud Storage Services」部門で1位評価を獲得しているサービス。

「AOSBOX」は、紛失・事故・災害などから大切なデータを守る。従来の同期型のクラウドバックアップサービスとは異なり、端末のデータが消去されても、壊れても、クラウド上のデータは保護され、他の端末に復元することが可能だ。上書きをした場合でも、自動的に世代管理をされたクラウド上のデータから復元ができる。インストールと簡単な設定の後、端末のデータはクラウド上に自動で保護される。設定も簡単でわずか数分で行うことができる。

WindowsPCやAndroid端末には、共有をベースとしたデータストレージサービスは多く存在するが、従来はMac/iPhoneのiCloudにあたるような全自動オンラインバックアップのしくみがなかった。AOSBOXはWindowsPCやAndroidのクラウドバックアップの中で、一番iCloudのしくみと機能に近づけた製品。

バックアップの特徴（AOSBOXと他のバックアップサービスとの違い）は、完全なバックアップ。同期型ではない。パソコンから間違って削除しても、データはクラウドサーバーに保存されている。従来のパソコンクラウドバックアップサービスは、パソコン端末のデータを削除すると、クラウド上のバックアップデータも消えてしまうが、AOSBOXは使用しているパソコンのデータが消えても、パソコン本体が壊れてもバックアップデータは残る。世代管理して10世代分のバックアップを行う。上書きした場合など、昔のファイルも復活できる。アップできるファイルの容量制限はない。ジャンルを選ぶだけで自動的にバックアップをする。異なる場所でバックアップしたファイルの閲覧やダウンロードができる。



大切なデータをクラウド上にバックアップするクラウドバックアップサービス「AOSBOX」の画面

独自の製品力と技術力を体現するソリューション

日商エレクトロニクス

ットワーク連携やVDI

マネジメントツールなど

日商エレクトロニクス　件を組み合わせることで　を追加することで、顧客

エヌシーアイでは、オンプレミスとクラウドの統合管理を実現する「ZETA Cloud」を展示する。「ZETA Cloud」とは、オンプレミ

rivate（ゼタクラウド プライベート）」と、万一の災害時に最短数十分でシステム復旧が可能なDRサービス「ZETA CloudReco

フォン&
EXPO【春】

構築運用展【春】

用展 春

データセンター統合管理ソフトを紹介

シュナイダーエレクトリック

エネルギーマネジメン　IT戦略と共に支えるD

タセンター統合管理ソフト：データセンター、サーバールームの物理イン

ノズ

強・中・弱電界地域用

屋外専用

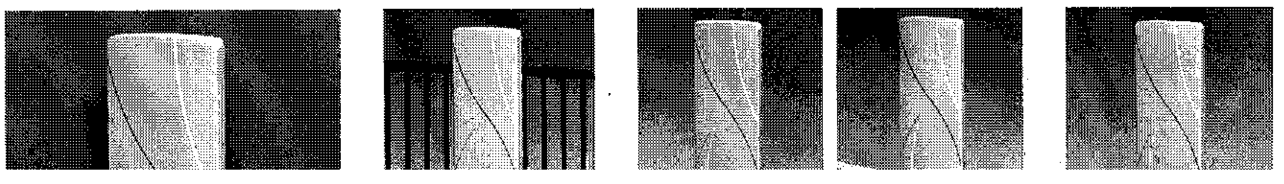
水平偏波専用

※1 素子相当

動作利得(dB)
3.4~9.8

フォルム

HITACHI

多彩な取付け環境

壁面　格子角柱部　マスト　自営柱